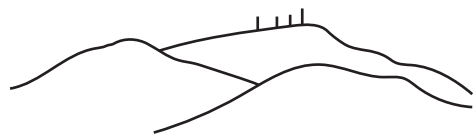


Youth Manna

2019/7/22 - 7/28



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2019/7/22(月)

Ⅱ サムエル 10 章

ナハシュは、かつてサウル王に惨敗したアンモン人の王様です。ダビデには、彼に真実を尽くしてもらったという経験がありました。しかし、その子ハヌンはダビデの示した真実を仇で返し、結果戦争にまで発展することとなります。2 節の「真実」という言葉は「恵み」とも訳される言葉で『神様のご自身の約束に対する忠実さ』という意味があります。この恵みは、イエス様を通して私たちに表されました。

私たちの内には、神様のことが信じられず、恵みを受け取れないということが起こっていないだろうか？イエス様を通して一方的に与えられた恵みとは何だろう？この恵みに応答して生きよう！！

2019/7/23(火)

Ⅱ サムエル 11 章

ここには自己中心的なダビデの姿がでてくる。ダビデは美しい女の人を見かけ、人妻と知りながら姦淫の罪を犯してしまう。そして、悔い改めるのではなく、その事実を隠そうと必死になった。最後には、夫であるウリヤを殺すことまでしてしまった。ダビデは一つの罪を隠そうと、いくつもの罪を犯してしまった。

ダビデは自分の欲望に従い、罪に左右されてしまった。この時、ダビデと神様との関係はどうなっていたのだろう。毎日、神様とのコミュニケーションを大切に、その中で生きよう！

2019/7/24(水)

Ⅱ サムエル 12 章

今日は二つの視点で 12 章を読んでみましょう。一つ目は「罪」について。ダビデは自分の罪を告白します。ナタンによって罪の赦しが宣言されましたが、ダビデの息子は病気となり死に至ります。ダビデは断食をし、祈り続けました。私たちの内側にある向き合うべき「罪」は何でしょうか。立ち止まり祈りましょう。

二つ目はソロモンの出生に関わることです。ダビデの犯した罪とつながるようにしてソロモンは生まれます。ソロモンの別名「エディダヤ」には「主に愛される者」という意味があります。罪の流れの中にあっても主は私たちを愛してください。どんな家系であろうと、どんな場所に置かれようともです。主に愛される者として今日も歩みましょう。

2019/7/25(木)

Ⅱ サムエル 13:1-19

ダビデの子アムノンは長子で、異なるお母さんの子アブサロムが三男、その妹がタマルです。アムノンはタマルに恋をしました。病気になる程思いつめました。最後には友人ヨナダブの入れ知恵によって妹タマルを辱めます。アムノンの内側にあるのは本当の愛ではなく、自己中心な欲望でした。男女の愛も、友人との愛も、家族との愛も、その本質は変わりません。愛は自己中心ではなく、相手のために自分の命を捨てるほどのものです。

時として私たちも自己中心的な思いで異性を見てしまうことがあります。今、神様の愛を求めて祈ろう。本当の愛をイエス様から学び、誘惑から守られるよう祈ろう！

2019/7/26(金)

Ⅱ サムエル 13:20-39

ダビデの子供達には明らかな罪があったけれど放置されていて、何も解決されていなかった。そしてアブネルは殺されてしまいました。

罪を野放しにして触れない事は更なる罪になります。まず、今自分自身で分かっている自分の罪を見て見ぬ振りをしていないかな？長い間放置している事はないかな？罪を放置する事がどれだけ危険な事か今日の箇所から学ぼう！クリスチャン生活とは、この世に流され受け身で生きる日々ではなく、自分から神様のみこころを選び応答する日々の事です！自分の意志で毎日感謝して歩めるように祈ろう！

2019/7/27(土)

Ⅱ サムエル 14:1-17

アブサロムは、お兄さんアムノンを殺し、お母さんの実家に逃げて三年が過ぎていた。そして、ダビデの心がアブサロムに向いていることを知ったヨアブが、テコアの「知恵のある女」を連れて来て、アブサロムを呼び戻そうとします。

喪に服すやもめを知恵のある人が演じた時は、ダビデが「息子の命を保証する」と約束もしてしまっただけで、一見優しそうに見えるけど、律法の教えとは違う判断をしてしまったんだ。私たちにとって本当に大事にしなきゃいけないことは、神様がしている！神様にそれが何か聞いてみよう！

2019/7/28(日)

Ⅱ サムエル 14:18-33

アブサロムは父であるダビデと顔を合わせて話したいと思っていましたが、長い間会うことは出来ませんでした。ダビデは、どのような思いでアブサロムにこのようなことをしたのでしょうか。そこには天のお父さんのどんなみこころがあったのでしょうか。

みんなもお父さんやお母さんとの関係の中で、なぜこんなことを言われるのだろうか、毎日の生活の中でなぜこんなことが起きるのだろうと思うことがあるかもしれません。それでも、そこには必ず神様のみこころがあります。

今、神様がどう思っておられるのか、みこころがなんなのかをまず祈って聞いてみよう！